

# 八乙女



## 第46回 体育祭成績

種目	組・色	1組 赤	2組 白	3組 水色	4組 ピンク	5組 黄	6組 緑
満水レース		4		3	2	5	6
明日に向かってゴール		4		3	5	6	2
防炎竹ツリレー		6		12	8	10	4
でたとこ勝負		2		3	4	5	6
八文字とび		3		5	2	4	6
飛べ飛べ! スリッパ		6		2	3	4	5
フィンガー5 ジャンケンゲーム		6		4	10	8	12
玉入れ (1回目)		2		6	4	5	3
玉入れ (2回目)		3		5	6	4	2
得点		36		43	44	51	46
順位		5		4	3	1	2
町内名		院瀬見二区 院瀬見四区	連清東 代玄城 寺寺寺	志南山 見谷 新	川里戸 原 崎領板	院瀬見一 区	沖

全競技終了後の結果、我が五組が見事優勝する事が出来ました。  
久しぶりの体育祭を大いに楽しみ、怪我なく無事に終えられた事を嬉しく思います。  
南山見体育祭の開催に際して実行委員会の皆様、各町内の関係者の皆様に感謝申し上げます。

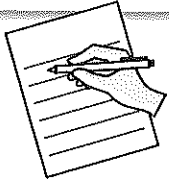


## 第四十六回八乙女南山見地区体育祭

五組監督 篠原純也

第四十六回南山見地区体育祭が、すばらしい秋晴れのもと令和元年の第四十二回以来四年ぶりに開催されました。

コロナ禍明けという事もあり、参加者の確保が厳しい中、子供からシニアの皆様方には無理を承知で何回も種目に出て頂きました。



## 令和6年度の「要望書」を提出しました

地域づくり協議会長 碓井好彦

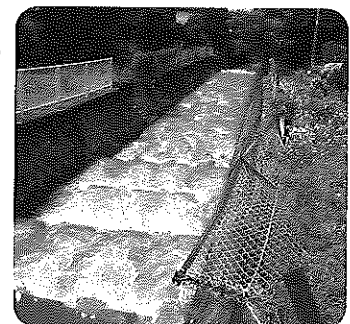
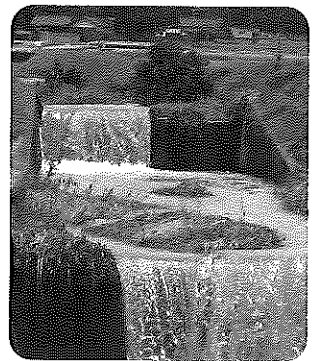
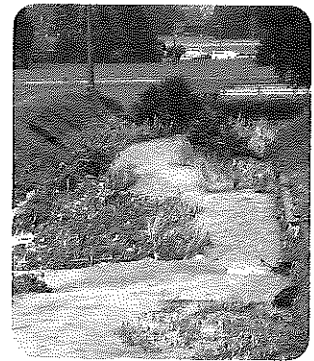
南山見地域づくり協議会まちづくり部会に提出いただいた各町内からの次年度要望のほとんどは、「地域づくり協議会井波連合会」の要望書に盛り込んでいただきました。この要望書を持って井波連合会の役員で、9月15日には南砺市ふるさと整備部、ブランド戦略部、総務部、市民協働部、そして、南砺市長にお願いに行きました。市長要望の際は、井波地域の才川市議会議員、蓮沼市議会議員、川原市議会議員にも同行いただき、今年も強く後押ししていただきました。また、10月4日（水）には、富山県砺波土木センター長、南砺警察署長にもお願いに行きました。本地区からの要望事項は以下の通りで、ほとんどが継続要望で一部付け加えや修正したのものもあります。

### 1 新規要望

- ①院瀬見町内会からの要望
- ・倒壊危険家屋の継続調査、指導

### 2 継続要望

- ①志観寺町内会からの要望
- ・市道の補修及び消雪装置の改修
  - ・志観寺町内に防火水槽を設置
- ②院瀬見町内会からの要望
- ・市道井波院瀬見線院瀬見地内路肩法面補修
  - ・砺波南部広域農道院瀬見地内歩道枯死低木植替または撤去
- ③清玄寺町内会からの要望
- ・市道井波院瀬見線西大谷川橋段差修復
  - ・市道井波院瀬見線西大谷川橋付近交通標識修復
  - ・池田勲宅前市道の路面路肩改修
- ④七村区長会からの要望
- ・林道の適切な維持管理（道路脇樹木の伐採、側溝の清掃等）
- ⑤谷町内会からの要望を受けての南山見地域づくり協議会としての要望
- ・イノシシ被害防止に関する地域連携による対応及び市助成金支給対象の拡大
- ⑥主要地方道井波城端線（谷～城端）歩道の拡幅等の整備促進（川原崎・沖地内）
- ⑦市道東城寺線舗装補修（流水が均一に流れるオーバーレイ舗装）
- ⑧県管理河川土砂浚渫等
- ・干谷川（高橋外喜子宅横から下流の院瀬見地内・沖地内）
- ⑨県要望から建設維持課要望へ変更
- ・中江川（沖地内）の転落防止柵改修
- ⑩水路改修等
- ・川原毛谷水路線形改修
  - ・林道丸山線東城寺地内横断暗渠改修・路地整地



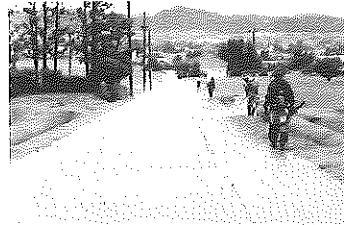
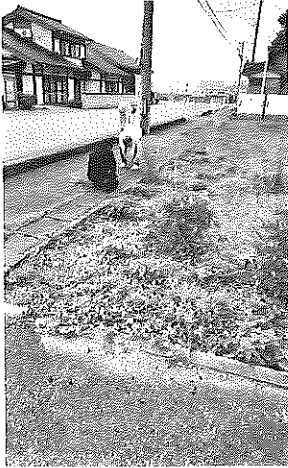
### 「地域内道路等維持

### サポート事業」で 南山見を美しく!

今年も六月から八月にかけて、各町内会とマーシ園において、「地域内道路等維持サポート事業」に取り組んでいただきました。実施内容はこれまでと変わりませんが、昨年度と異なるのは、今年度から地域事業推進費関連事業となり、実施については協議会の任意となったことです。

今年はこのべ約三百名の地区住民の皆さんが参加され、市道・歩道の草刈り、街路樹の剪定、ゴミ拾い等の清掃活動を実施して、道路景観・環境の向上に努めていただきました。今後、道路のみならず、様々な環境美化活動を通して、美しく住みやすい南山見地区にしていきましょう。

(事務局)



### 南山見忠魂碑慰霊祭

南山見忠魂碑維持会

庶務 畠 克則

八月十五日、通常規模で南山見忠魂碑慰霊祭を行うことが出来ました。コロナ感染拡大により縮小や中止を余儀なくされ、開催できるかできないかもどかしく過ごされた役員の方々には、慰霊祭が出来なくても忠魂碑を維持・清掃をして管理して頂き、本当に感謝申し上げます。

その中で先に通常規模とは申しましたが、遺族様のご参加については八名と以前と比べても激減した慰霊祭になったことについては、庶務の力不足があったと反省をしております。

ただ今回の慰霊祭の準備の中で、維持会役員として若い方々の参加もあり、慰霊祭を後世に伝えていくという上で良い機会となった慰霊祭になったと思われました。

また、慰霊祭の会場を外の忠魂碑前から浄教寺の本堂に変更して、同時に多くの備品もお借りさせて頂き、浄教寺様には深く感謝申し上げます。



### イノシシ対策の鋼製柵は万全ではない

まちづくり部会長 山本 義秀

連代寺の山側に鋼製柵を設置して、イノシシの進入を阻止しています。しかし、田圃の見回りでイノシシの掘起しが日に日に拡大していくので、矢於留神社横の鋼製柵の点検を行いました。

なんと、柵のスカート部分に敷設してある金網の下の土を掘り、網を持ち上げ、柵を変形させて侵入していたのです。コンジットパイプで柵の下側を補強しました。翌日には、いとも簡単にパイプを変形させて侵入していました。今度は、外径50mmの鉄パイプで補強するも柵自体を持ち上げています。次の対策として、掘り起こした抜け道に鉄筋を打ち込み鉄管に括りつけました。次の日には、少し離れた鋼製柵のつなぎ目で、ステンレス線で結束してない部分を探し出し、鋼製柵を変形させて侵入しています。対策として敷設してあるワイヤーを押しやるため、U字ピンやJ字ピンを刺そうとしましたが石が邪魔して刺さらない。刺さっても簡単に抜ける。対策案も出し尽くしたので、最終案の電気柵を鋼製柵の前に張ることで、やっと侵入を阻止することができました。これまでにかかった日数で、圃場をかなり荒らされてしまい、収穫を断念しました。イノシシと意地と意地の張り合いになりましたが、結果は私たちの負けです。

根本的な原因は、柵を設置した林道には大量の石や砂利が敷設してあったため、金網押さえのアンカーピンが砂利に邪魔され、埋設することができなかつたためです。

教訓。鋼製柵の金網押さえは必須。できない場合はコンクリート敷設等を考える必要があります。

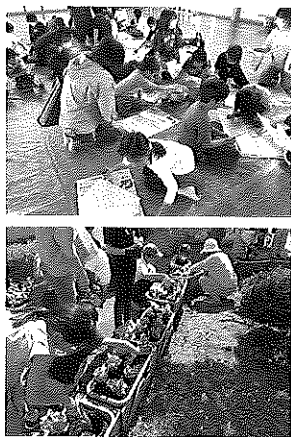
今冬は、暖冬で降雪量が少ないと予想されています。そうするとイノシシの生存率も高そうです。来年もイノシシとの戦いになります。早急に個体数を抑え込む対策を考えていかなければなりません。



### 児童クラブ入所式・ 花壇花植え・あんどん作り

児童クラブ会長 池田真人

児童クラブでは、六月四日に入会式・花壇づくり・行灯づくりを行い新たに五名の新一年生と三名の新入会員を迎えて、十三名で今年度の活動をスタートしました。入会式後は花と緑の銀行グリーンキーパーの皆さんと一緒に花壇づくりをし、今年度からは高瀬遺跡の菖蒲まつりの行灯が復活するにあたって、行灯づくりを合わせて行うことが出来ました。児童達の思い思いの絵が出来上がってくると、自分が当時小学生だった頃の懐かしい風景が思い浮かびました。そして、児童達の笑顔があふれ活気が出てきた事を嬉しく思います。今後もこの様に盛り沢山の活動が出来ればと思います。



## 南山見地区ビーチボール大会

里領+1チーム代表  
岩崎一彦

7月15日(土)、第38回南山見町内対抗ビーチボール大会が南山見体育館で開催されました。今年は8チーム参加で老若男女問わず、下は小学生、上は80歳と幅の広い年齢層の方々が集まりました。

当日の体育館はサウナのような暑さの中、みんなが一生懸命そして楽しくプレーしていたと思い、スポーツの楽しさを感じました。

私どものチームは最年長選手そして平均年齢も最年長チームでの参加でしたが、優勝することが出来ました。それも、週一回の練習の成果が出たと思います。歳を取ってもやれば出来るのではないのでしょうか!

最後に、この大会を通して久しぶりに会った友人や知人とも話が出来、楽しい時間となりました。

### ビーチボール大会の結果

- 優勝：里領+1
- 次勝：川原崎
- 参勝：沖B
- 4位：谷・志
- 5位：院瀬見マスター
- 6位：谷
- 7位：院瀬見ヤング
- 8位：沖A



### 三世交代 ラジオ体操と ミニマラソンの集い

青少年育成南砺市市民会議

山本茂幸

七月二十五日(火)南山見グラウンドにて、「三世交代交流ラジオ体操とミニマラソンの集い」を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症は、二類から五類に移行になり、感染対策はとらず、マスク着用は個人の判断に委ねる事にして開催しました。

連日、暑い日が続いていますが、当日は、天候にも恵まれ朝早くから子供からお年寄りまでたくさんの方に参加頂きありがとうございました。朝一番の気持ちのいい空気のなか参加された方は、心身ともにリフレッシュされたと思います。ミニマラソンでは、子供たちは元気に走っていましたが、大人の方は、体力の低下を感じていた方もいたと思います。

まだ、コロナが収まったわけではありませんが、この三世交代交流の集いを通じて各世代の繋がりを深め合い有意義な朝を過ごすことができました。



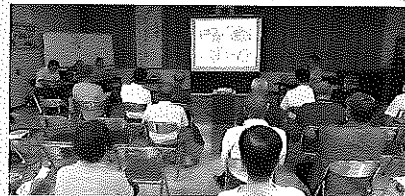
## 八乙女講座①

学習・スポーツ部会長 田中一昭

7月28日(金)、交流センター大ホールで「八乙女講座①」を開催しました。理事会役員、学習・スポーツ並びにまちづくり部会委員、区長、町内会長等、約30名の方が参加され、熱心に聴講していただきました。

講師は、「一般社団法人イドウラボ」代表の小西正明氏で、「空き家について考えよう～不動産を負動産・腐動産にしないために～」と題して、約1時間講演していただきました。分かりやすくお話ししていただき、新たな発見がいくつもありました。特に印象に残ったのは、「井波地域はここ7年間で42軒の空き家が店や事業所に生まれ変わったこと」「移住先として県内では南砺市が人気が高く、その中でも井波地域、そして田舎暮らしをしたい方には南山見が大人気であること」等です。今後、空き家は急激に増えます。空き家になる前から、家族や親族で相談をして、対策を講じることの必要性を学びました。

「南山見は人気があるので、空き家はすぐに売れますよ」という小西さんの発言で、わずかながら自信を持ち、希望の光が見えてきたようにも思いました。



# 空き家対策研修会 その①を開きました

まちづくり部会長 山本 義秀

去る7月28日に行われた「空き家対策研修会①」について、報告します。  
 講師は、小西不動産の小西氏にお願いし、「不動産を負動産・腐動産にしないために」をタイトルに、井波における空き家状況や、空き家活用についてお教えいただきました。  
 井波では1600戸の世帯があり、その内156戸が空き家になっています。人口は減っているのに世帯数は増えています。7年間で42件の不動産取引がありました。  
 移住希望者に人気が高い南砺市、その中でも井波が評判で、近年街中に外観を変えずに内装を新たにしたり改装中の家が増えてきました。  
 田舎暮らしを希望する移住者には、南山見がホットスポットになっています。南山見で住まいとして探している人、空き家を活用して、アトリエや商売をしたい移住検討者などなど。  
 さら地は売れません。移住者は賃貸を希望する人が多いです。年間20件の空き家相談を受けますが、残置物の処分等が問題になっています。不動産の処分を考えている方は問い合わせてください。相談は無料です。  
 研修会その②を計画しています。家を処分したり移住してきたりした人の話や、現地調査を行う予定です。



## 成壮年部環境美化活動Ⅱ

成壮年部 池田 真人



今年も恒例の美化活動を8月6日(日)に実施させていただきました。参加者は部の役員と支部長そして会員の皆さん総勢20名、沢山の方に参加いただき南山見交流センター周辺とグラウンドの草刈り、また交流センター周辺の法面とグラウンドの除草剤散布を行いました。作業時には気温が高くなる事も懸念されるので、熱中症対策として飲み物を配り安全に取り組める様に準備した事により、スムーズに終える事が出来ました。

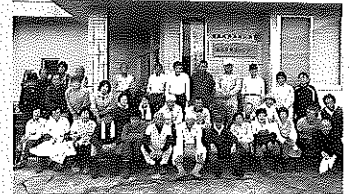
午後からは、ささやかながら親睦を兼ねて慰労会を行い15名の参加をいただき、年代の垣根を超えた交流が出来たようにも思います。今後も部会の発展、そして南山見交流センターや南山見地区での交流と活動を通して地区に貢献出来る部会にして行きたいと思っております。

## 老人クラブ連合環境美化活動

老人クラブ連合会会長 朝倉 喜八郎

梅雨がまだあけない7月15日(土)に恒例の環境美化奉仕活動ということで、各単位クラブから総勢38名の参加のもと交流センター周辺の草刈りを行いました。このところ大きな雨が降ったり暑い日があったりと不順な日が続き、天候が心配されましたが、幸いにも雨も降らず無事作業する事が出来ました。

早い人は午前5時半頃から開始、6時半過ぎには交流センター周辺がすっきりとなりました。終わった後は玄関前で記念撮影をしましたが、力を合わせての作業で心までもすっきりとなった様に感じられました。そして、皆さんよい笑顔でした。大変御苦労様でした。感謝、感謝です。



## 秋の交通安全運動街頭指導

交通安全南山見分会 澤田 範久

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十九日(金)十時から旧井波農機センターにおいて、交通安全南山見分会による「安全運転転米け」キャンペーンを実施しました。

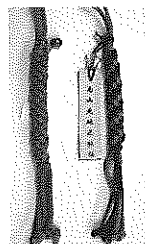
四年ぶりの開催で今回の目玉は、「山野保育園年長児やまのキッズポリス」十名が主役を演じ、自動車運転手に「安全運転転米け」をスローガンとして呼びかけ、運転手には農ファームハ乙女産新米のコシヒカリを袋詰めしたもの、地区社協による手作りマスコットと反射材を渡しました。

福光警察署、井波幹部交番、南砺市交通安全協会、山野保育園、南山見地区社会福祉協議会、交通安全南山見分会の皆さん三十六名の出席のおかげで盛大かつ無事終了することができました。協力して頂いた皆さん、当日は暑くて大変でした。本当に有難うございました。このキャンペーンを通じて、交通事故が少しでも少なくなることが私たちが交通安全南山見分会の願いであり、使命だと思っています。

## 交通安全マスコット作りの

社会福祉協議会事務局

前川 幸雄



サロンでは、秋の全国交通安全運動に協力する一環として、街頭キャンペーン時にドライバーの方に手渡す交通安全マスコットを作りました。

八月から長田ひとみさんの指導の下取り組みました。今回は初めて男性の方にも作っていただき、女生に負けないくらい立派なマスコットが出来上がりました。一人で十何本も作成した方もおられました。

交通安全を祈りつつ手と頭を使い、九月の始めのサロンで最後の仕上げをして、ようやく完成し、目標の数に達する事ができました。ご協力ありがとうございました。皆さん、安全運転に心がけて車を運転しましょう。



秋の全国交通安全運動

### 災害について思うこと 〜七月の豪雨から〜

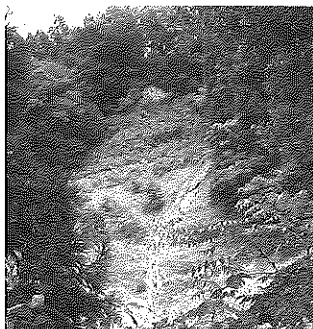
安全・防災部会 会長 富田 豊志

夏日継続日数が七十日を超えた今夏、熱いばかりではなく七月十二日には線状降水帯も発生し豪雨に見舞われました。

南山見地区においても、ファームポンド取水口に泥水が流れ込み、しばらく圃場へ取水できない日がありました。

また東城寺では土石流が発生しました。幸い人的被害は有りませんでした。他人事だった自然災害が南山見でも発生する可能性があるということが実証されました。

気象情報に耳を傾け、まずは『自分の身は自分で守る』という基本に努めてください。



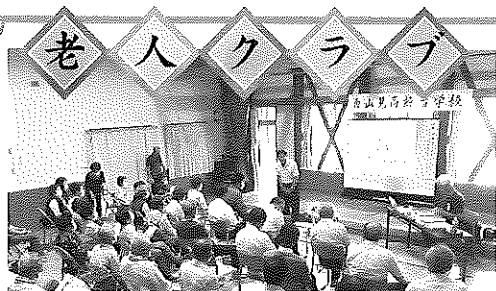
**お知らせ**  
南山見地区避難訓練  
10月22日(日)

### 第一回高齢者学級 地区社協と老連の合同学習会

健康・福祉部会 副部長 山本 久美

六月十九日、八乙女サロン会館ホールで五十五名が参加し、講師に「閑乗寺観光開発株式会社」社長、楠則夫氏を迎えて『閑乗寺の昨今について』と題して学習会を開催した。

閑乗寺はスキー場及びキャンプ場として旧井波町により開設され、運営主体が変更されつつも現在に至っている。近年はスキー人口の減少に伴いスキー場が廃止になり、利用者が殆どいなくなっていた。しかし、「新型コロナウイルス」の流行により、各地の行楽地が入場制限や一部閉鎖などで、キャンプ場として脚光を浴びるようになってきた。テント張りスペースの拡張も功を奏している。道路を挟んでの旧庄川地区のログハウス群や、テニスコート、レストハウス等も井波側に管理運営を譲渡された。斜面や通路の所々には、過去に催された「井波国際木彫刻キャンプ」の作品が設置してあり、観光資源になっている。



上部駐車場付近の展望台、タワーからの眺望も人気がある。下部、休憩所後方には、児童遊具が更新されて子供たちの人気も上々のようだ。閑乗寺は県内を始めとして、石川県や岐阜県からの来訪者が多く、食材とテントを車に積み、約一時間で到着でき、不足した食材の買い物にも不自由が少ないことで、人気があるようだ。車も、テントに横着けでも好評のようだ。最近では、猫が数匹、山羊も居る(除草のため)。井波地域の観光地として、南山見地区の皆様も親子で、閑乗寺を家族で多に利用して戴ければ、いいのではないだろうか。

### 第二回高齢者学級

南山見老人クラブ連合会 高齢者学級長 澤田 範久



北國銀行個人部FAグループによる、相続・遺言の基礎知識についての講義を受けました。

相続に伴う遺言書がなければ、手続きは意外に多く実際に行う人の負担は大きく、相続人全員による遺産分割協議の合意が必要であり、更には相続人全員の署名実印押印が揃うまで相続手続き開始が出来ません。

自分で作成しても内容不備、更には不明確な内容により法的に採用できない遺言では全く意味がありません。法的に採用される遺言書について今から調べて準備しないと遅いのではないだろうか、とつくづく感じました。次回は来年二月に予定していますので、多数の方の参加をお待ちしております。

### 「全国一斉奉仕活動」に取り組みました

南山見老人クラブ連合会 副会長 前田 吉信

南山見老人クラブ連合会は、九月十六日(土)午前六時から一時間かけて、恒例の全国一斉奉仕活動に取り組みました。今年も、昨年までと同様、南山見交流センター周辺及びグラウンドの草刈りや草むしり等の環境美化を行いました。

コロナ禍で四年ぶりに開催された地区の八乙女体育祭に向けて、多くの会員の方に参加して頂き、隔々まできれいになりました。ありがとうございました。

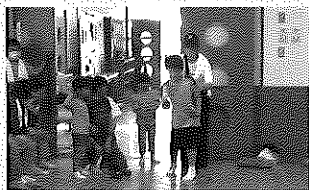
今後も南山見老人クラブ連合会の行事活動に理解頂き、地域に根差した活動を展開していきたいと思っております。ご協力をよろしくお願いいたします。





### 三世代交流サロンたまねぎ収穫祭

南山見地区社会福祉協議会 会長 篠原正三



今年は、月曜日のサロンの日が祝日と重なる日が3回あります。学校も休みです。そこでサロンの活動に大人と子供たちが一緒に、何をしたら楽しく過ごせるかを考え、第1回目は、たまねぎが豊作であったので、「三世代交流サロンたまねぎ収穫祭」と題して7月17日(月)サロンを実施しました。

内容はたまねぎを豊富に使ったバーベキュー、親子でベタンク交流会、お菓子釣り、今日の運だめし、と4つ準備して行いました。

参加者は、案内を全戸配布した事が功を奏したのか、大人52名、子供15名と多くの方に参加していただきました。親子でベタンク交流会は暑さが厳しく、ホールの中で行いました。家族だけでチームを作ったので、楽しく交流ができたようでした。お菓子釣りは、子供だけの参加で自分の好きなお菓子を釣り上げて、うれしそうな顔をしていました。それから、外に出てバーベキューを楽しみました。たまねぎをたくさん使った串焼きや、焼きそばを家族団んでおいしくいただきました。運だめしは置く場所が悪かったのか人気がなく残念な思いでした。帰りにはメダカをお土産に持って帰ってもらいました。

来年もまたサロンと祝日が重なる日があれば、三世代交流で楽しくやりたいと考えております。皆様の参加をお待ちしております。



### リニューアルした八乙女サロン会館の看板

社会福祉協議会サロン担当 直江喜美代

南山見地区の高齢者の憩いの場として毎週月曜日に集まって楽しく過ごす場所である八乙女サロン会館や駐車場に設置してある看板は、どちらも5周年を迎えることができました。

特に看板は開所以来、風雨等で見にくくなったため、リニューアルしたいと考えて、井波中学生の美術部11名(全員1年生)の方々に、夏休み期間中に作成して頂きました。

8月21日に看板のお披露目をしてサロン参加者のみなさん、11名の中学生、美術部顧問の樋口先生、他の皆さんと喜びを分かち合いました。



### 木の風鈴作り

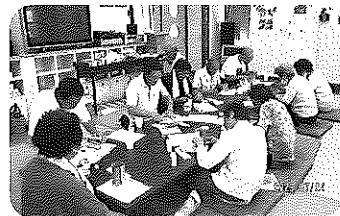
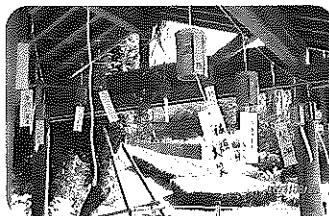
社会福祉協議会 亀田清美

7月24日、八乙女サロン会館にて、月曜サロン参加者で木風鈴35個を作製しました。

これは、南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2023のイベント協力として取り組んだものです。参加者ひとりひとりの個性が表れ、想い想いの言葉を託し、木風鈴が出来上がりました。最初は、「私、図工が苦手やったから・・・」「美術的センスが無いから色彩感覚難しい。」とか口々に・・・いざ出来上がると「上手に出来たよ。」「素敵な風鈴だね。」と皆さん自分の出来栄に満足感一杯でした。

さっそく、8月18日開始の木彫刻キャンプ会場近くの、大門川河川公園内(瑞泉寺~木彫りの里)に約500個の風鈴が並びました。大勢の方々の協力参加で壮大な眺めとなり、国際木彫刻を盛り上げたことと思います。

暑い夏、木風鈴の音色を楽しみながら、河川公園内を家族でゆっくりと散歩して来ました。



### 八乙女サロン開所5周年記念講演会

社会福祉協議会理事 吉田友治

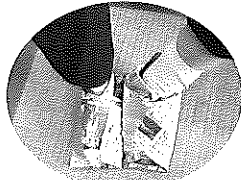
9月18日(月)午前10時より、八乙女サロン会館ホールで、50名以上の参加者のもと、妙蓮寺 竹部 俊恵様より「共に生きる地域づくり」と題して講演していただきました。

サロンには6つの効果とサロンづくりの鉄則6か条があり、それを分かりやすくユーモアたっぷりに説明していただきました。笑いがあり、あっという間の1時間でした。楽しかったです。



### 災害にあったとき ~風呂敷でリュック~

社会福祉協議会副会長 横江清隆



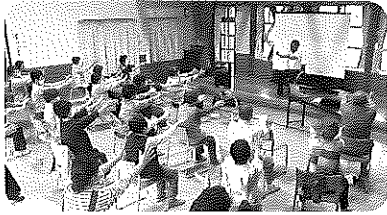
6月5日(月)の八乙女サロンで、「災害にあった時」私たちに出来ることを学ぼうと、赤十字奉仕団南山見支部田村淳子様に講演をして頂きました。参加者37名の前で、風呂敷でリュックを作ったり、新聞紙でスリッ

パ作りをしたり、毛布やタオルケットで防寒衣の製作を実演したりして頂きました。皆でそれを見て作ってみました。またクイズ形式で防災に関する知識も学びました。そして、自分に必要なものは事前に揃えて、非常持ち出し袋等を非常時にすぐ持ち出せる場所に備えておくことが災害対策に重要なことと認識しました。



# 挑戦！ 体と頭の脳トレーニング

6月12日、月曜サロンで「体と頭の脳トレーニング」と題して講話をさせていただきました。参加者の皆さんは、ほとんど私よりも年配の方々なので、無理なく活動していただくことを心掛けました。



まずは、椅子に座って体操です。「みんなの体操」「ストレッチ」は易しい動きで、皆さんバッチリできていましたが、「グーパー体操」「追っかけ体操」「脚3拍子・腕2拍子体操」等、右手と左手、腕と脚の動きが同じでない体操になると、随分苦戦しておられました。脳を働かせて体を動かすことを体感していただきました。

次に、「脳トレーニングドリル」に挑戦していただきました。「集中力の衰えを防ぐ問題」として、16文字、25文字の中から同じ文字を探してもらいました。これは、皆さん楽勝だったようです。「読解力を高める問題」として、4~5文字を並び替えて、鳥や動物、物の名前を作ってもらいました。物の名前となると範囲が広くなり、解けない方もいらっしゃいました。最後は「情報処理能力を鍛える問題」です。計算式の□の中に「+、-」を入れて式を完成させるのです。これは、結構難しかったようです。

皆さんとても真剣に活動していただき、私自身楽しかったです。わずか1回のトレーニングではなかなか効果は上がりません。普段から体を動かし、頭を働かせることが脳の活性化につながり認知症予防になるので、がんばりましょう！

(田中一昭)

## 今後の予定

- 10月22日(日) 防災訓練
- 10月29日(日) ふる里探訪 不動滝ウォーキング  
南砺市総合防災訓練
- 11月 5日(日) 児童クラブ作品作り  
チューリップ球根植え
- 11月12日(日) 第46回八乙女文化祭  
第32回敬老の集い

### 令和6年

- 1月 4日(木) 新年の集い
- 1月 6日(土) 南砺市消防出初式
- 1月 7日(日) 南砺市井波地域二十歳の集い
- 2月11日(日) 第35回三世代交流の集い
- 2月中旬 八乙女講座 ②

## 青パト講習会開催

皆さん、「青パト」をご存知ですか？南山見地区の防犯活動として、毎月最終土曜日に「青パト」で地区内を巡回しています。「青パト」を運転するには、南砺市の開催する青色回転灯車両従事者講習会に参加し、「青パト実施者証」の交付を受ける必要があります。令和5年度は六月一日(木)に五年ぶりに井波総合文化センター エイトホールで開催され、南山見地区からは六名の方が参加されました。参加された方は、地区内防犯パトロールに従事して頂くこととなります。「青パト」を運転される時は、安全運転をお願いします。(事務局)

## 八乙女フェスティバル今年も中止に

実行委員長 田中一昭

新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことに伴い、四年ぶりの開催を目指して、フェスティバルの準備を進めてきました。しかし、今度は天災です。台風七号の接近により、苦渋の決断をせざるを得ませんでした。来年こそ開催したいと思えます。



## 南山見交流センター清掃

連日、熱中症警戒アラートが発令される中、8月11日(金)に交流センターの清掃を行いました。役員皆さんの協力のもと、早朝6時から開始。掃除場所の担当を割り振りを行い、普段、手の行き届かない場所や細かいところまで40分程度で手早くきれいに掃除が終了しました。これで気持ちの良いお盆を迎えられました。

早朝より、ご協力いただいた役員各位には改めて感謝申し上げます。(事務局)

## お知らせ

南山見地域づくり協議会ホームページを開くと、右側少し下の方に会報「八乙女」の最新号が掲載されています。今年の春までは平成31年に発行されたNo123号以降の各号を掲載していましたが、昭和52年発行の八乙女No1からの各号を全て電子化しホームページに掲載しました。

ホームページ内の資料室をのぞいてもらうと、発行年毎に八乙女の表紙が見られます。見たい表紙を選んで広げると、当時の南山見の様子や、今は亡き懐かしい方の寄稿文も見ることが出来ます。秋の夜長に、昔を懐かしんでみてはどうでしょうか。

(残念ながら廃刊となった「福祉のかけ橋」についても電子化を進めています。ホームページに掲載出来たらお知らせします。)(事務局)

## 編集後記

コロナ感染症の5類移行により、行事が復活し、そして社協の「福祉のかけ橋」の廃刊にもない、今号は記事の多い読み応えのある会報となりました。コーヒーかお茶を横にゆつくり読んで下さい。

(編集委員)